

# みんなで朗読 幸田弘子 朗読会

【幸田弘子氏】

『泣いた赤鬼』 浜田廣介 作

【みんなで朗読】

『ブレーメンの町楽隊』 グリム童話

『カエルの王様』 グリム童話

『手袋を買いに』 新美南吉 作

『ごんぎつね』 新美南吉 作

『天の街やなぎ通り』 あまんきみこ 作

解説：池田雅之氏

法話：横田南嶺師

日時 2020年1月26日(日)

開演：13時30分 (開場：13時)

場所 円覚寺信徒会館

定員 80名 (応募多数の場合は抽選になります)

参加費 子ども500円 (中学生まで)

大人2000円 (一家庭上限3000円)



円覚寺総門にて別途拝観料大人300円/子供100円お納め下さい。





NPO法人  
鎌倉てらこや  
とは

「NPO法人鎌倉てらこやは、主に神奈川県鎌倉市周辺地域の小・中学生を対象とした、「子どもたちが夢を抱き、いきいきと生きていく力と心を育むための育成プロジェクト」です。そして、かつて鎌倉でも行われていたであろう「寺子屋」のように地域の寺社仏閣をお借りしての合宿事業を年に3回、地域の自然の中で行われるプログラムを年に700回程度実施しています。



みんなで朗読  
とは

鎌倉てらこやの活動のひとつで、学生が中心となって企画し、世代を超えた参加者が朗読を楽しんでいます。(特別講師 中里貴子先生)  
この活動の特徴は、朗読を聞くだけでなく、自分で実際に声に出して作品を読むこと。そして、小学生から大学生、大人まで、多世代がフラットに学べることです。円覚寺の塔頭（お寺の敷地内にある小寺院）をお借りしているの、昔の寺子屋を彷彿とさせる光景がここにはあります。今年度は前期に詩や童話など様々な作品を通して朗読を楽しみ、後期はその経験を活かし、発表会に向けた練習を積み重ねてまいりました。皆様も楽しみながら発表をお聴きいただけたらと思います。



演者プロフィール

幸田 弘子



東京生まれ。NHK東京放送劇団に入団し、放送舞台などで活躍。1977年から毎年「幸田弘

子の会」を開く。以降樋口一葉を中心に、古典から現代までの幅広い名作を朗読。舞台朗読という新しい分野を確立した功績として、81年・82年・84年芸術祭優秀賞受賞。84年度芸術選奨文部大臣賞。95年毎日芸術賞受賞、96年紫綬褒章。2003年旭日小綬章受章。日本経済新聞で「朗読家ベストワン」に選ばれる。

池田 雅之



三重に生まれ、東京で育つ。早稲田大学文学部英文科卒業。早稲田大学名誉教授。『新編 日本の怪談』（角川ソフィア文庫）など小泉

八雲に関する翻訳を多く手掛ける他、『100分de名著 小泉八雲日本の面影』（NHK出版）『てらこや教育が日本を変える一鎌倉・早稲田大学発日本教育再生プロジェクト「鎌倉てらこや」』（成文堂）など著作多数。2003年、森下一氏ほか有志とNPO法人「鎌倉てらこや」を設立、理事長を務め、現在は同法人顧問。鎌倉てらこやは、2007年に「博報賞」ならびに「文部科学大臣賞」を2011年には「正力松太郎賞」を受賞している。

横田 南嶺



和歌山生まれ。筑波大卒。大学在学中に円覚寺派龍雲院小池心叟師家のもとで出家得度し、卒業後、京都の建仁寺僧堂で修行。

91年から円覚寺僧堂で修行し、足立大進老師の法嗣となる。99年に円覚寺僧堂師家。2010年に臨済宗円覚寺派の管長に就任した。2017年12月からは花園大学総長を務める。著書に『禅の名僧に学ぶ生き方の智慧』『人生を照らす禅の言葉』（ともに致知出版社）『二度とない人生だから、今日一日は笑顔でいよう』（PHP研究所）『祈りの延命十句観音経』（春秋社）CDに『「十牛図」に学ぶ』、DVDに『照らされて光る』（致知出版社）などがある。

お申込み：ご記入の上、下記お申込み先までメールかFAXにてお申し込みください。

氏名（複数名記入可）		鎌倉てらこや「みんなで朗読」幸田弘子朗読会	
ふりがな			
大人			
ふりがな			
子ども			
ふりがな			
小学生未満の子ども			
自宅電話	— —	FAX	— —
携帯電話	— —	Eメールアドレス	@

\* 締切 2020年1月17日（金）17時 鎌倉てらこや事務局必着

\* お申し込み NPO法人鎌倉てらこや事務局

FAX : 0467 - 84 - 9748 メール : [info@kamakura-terakoya.net](mailto:info@kamakura-terakoya.net)

\* お問い合わせ TEL : 0467 - 84 - 9746（平日の13時～17時）

\* WEB <http://kamakura-terakoya.net> 鎌倉てらこや

検索

